



平成25年6月定例会

北九州市議会6月の定例会(6月12日～19日)が開催され、補正予算案など32議案が提出されました。

本市が計画中的の新球技場について、総務財政委員会において早期建設を求める陳情が提出され、本会議で採択されました。

北橋市長はその後の記者会見で新球技場の建設を表明し、9月議会において補正予算を提出することを明らかにしました。完成は2016年を目指すとのことでした。

市職員給与引き下げへ

国が、地方公務員給与の削減を前提に地方交付税を減額したことに伴い、本市では本年7月から来年3月までの9ヶ月間、市職員約8500人の給与を平均7.7%、金額にして約36億円削減することとしました。

●議員報酬などは8%削減 一改選後の2月から

一方、市議会では、本会議や委員会に出席した際に支払われる費用弁償や政務調査費の削減、歳費の8%カットが行われており、年1億2000万円が改選後の本年2月から削減されています。

10月は北九州エコマンス!

市制50周年を迎えた本市では、10月にエコライフステージ、エコテクノ、OECDグリーンシティプログラム北九州レポート発表記念会議やアジア太平洋REC地域会議など、環境に関するイベントや国際会議の開催も予定されています。



スケジュール

- | | |
|------------------|---|
| 10月6日(日) | 市民いっせいまち美化の日 |
| 10月16日(水)～18日(金) | エコテクノ2013 |
| 10月18日(金) | OECDグリーンシティ・プログラム北九州レポート発表記念会議
(主催:北九州市 OECDほか) |
| 10月19日(土) | 第3回「環境未来都市」構想推進国際フォーラム
(主催:内閣官房・内閣府 「環境未来都市」構想推進協議会) |
| 10月19日(土)～20日(日) | エコライフステージ2013 |
| 10月20日(日) | 都市づくりの将来に関する国際会議
(主催:外務省 UNIDO OECD 北九州市) |
| 10月21日(月) | 第6回アジア太平洋REC地域会議 (主催:国連大学高等研究所) |





OECDグリーンシティ・プログラム 北九州レポートが発行 アジア地域で初！

OECDグリーンシティプログラムとは



OECD(経済協力開発機構)は、2010年から都市とグリーン成長に関する政策が、都市レベルの経済発展と環境の向上、さらには国レベルの経済成長と生活の質の向上にどのように貢献できるかを評価することを目指し、「グリーンシティプログラム」を開始しました。

世界のグリーン成長を促進することを目的として、世界のモデル都市の政策や成果を検証したものを報告書としてまとめ、全OECD加盟国に情報を発信しています。

北九州市はアジアで初めて、パリ(フランス)、シカゴ(アメリカ)、ストックホルム(スウェーデン)などと併せて、世界4都市の中にモデル都市として選定されました。
(平成23年7月現在)



北九州市と、OECD(経済協力開発機構)の関わり

- ・1985年 OECD環境レポートに、北九州市に関する記述が紹介される。
- ・2008年 イタリア・ミラノで開催されたOECD首長と閣僚のための円卓会議に自治体として日本ではじめて北九州市長が出席し、北九州市の取り組みについて発表。OECDから高い関心が寄せられた。
- ・2011年 OECDグリーンシティ・プログラムのグリーン成長都市として、パリ、シカゴ、ストックホルムとともに、アジアではじめて北九州市が選定され、報告書にまとめられることになった。
- ・2012年 OECD視察団が来北。ヒアリング調査・視察を行う。
- ・2013年 OECDグリーンシティ・プログラム北九州レポートが発行される。



OECDグリーンシティ・プログラム北九州レポート

レポートでは、北九州市が公害を克服し、グリーン成長に取り組む近代的な産業都市として位置づけられ、エコタウン、スマートコミュニティ、環境国際協力などを先進的取り組み事例として示しています。

今後さらなる成長へ向け、市民参加、グリーン革新技术などの地域資産の活用、さらに国際協力強化によるグリーン成長への貢献などを提案しています。



折尾地区総合整備事業の事業期間が見直し

暫定北口や仮駅舎整備用地の取得で遅れ～3年延長

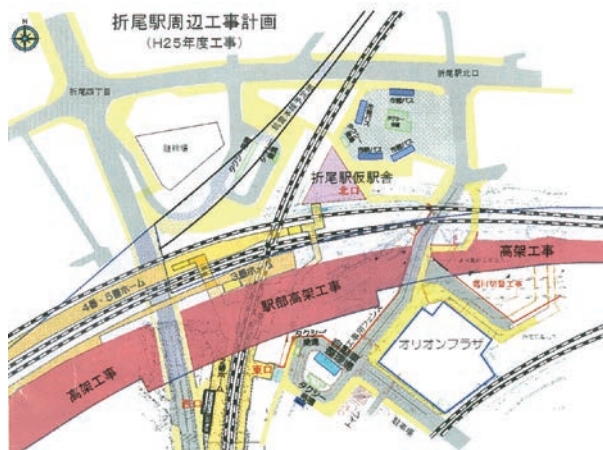
平成16年の事業開始から進めてきた折尾駅総合整備事業ですが、折尾駅の暫定北口広場や、仮駅舎に必要な用地の取得に時間を要し、整備完了が当初計画より4年半遅れています。

これに伴い、駅周辺の高架工事も当初の平成31年を平成34年まで、3年間延長することが必要となりました。新駅舎の完成は平成28年目標から、平成32年へと見直され、折尾駅周辺の土地区画整理事業も、平成37年までと見直されました。

本年度は、①折尾駅周辺の高架工事②折尾駅南北線橋梁新設工事③筑豊本線トンネル工事④筑豊本線新々堀川橋梁工事⑤堀川町整地工事などが行われます。

折尾駅周辺の混雑解消と、さらなる利便性の向上のために議会からも事業の早期完了を目指して取り組んでまいります。

地元市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。



事業名	当初計画	見直し後
1 連続立体交差事業	平成16年度～31年度	～平成34年度
新駅舎完成	平成28年度	平成32年度
2 街路事業		概ね3年延長
3 土地区画整理事業	平成18年度～34年度	～平成37年度

事業に関してのお問い合わせ

北九州市建築都市局 折尾総合整備事務所
〒807-0825 北九州市八幡西区折尾四丁目8番18号
＜計画課＞TEL:093-602-3108
＜工事課＞TEL:093-691-2522

4月

- 2日 コムシティオープニング式典
- 6日 九州国際大学 入学式
党 参議院選挙対策会議
- 9日 党 参議院選挙対策会議
- 11日 会派 団会議
北九州中央卸市場
- 13日 党 総支部常任幹事会
党 参議院選挙対策会議
- 15日 党 政令市政策協議会
- 16日 党 政令市政策協議会
- 17日 響灘東地区処分場整備事業住民説明会
- 19日 党 参議院選挙対策会議
- 21日 第29回馬場池弓道場開設記念弓道大会
- 22日 折尾体育館 視察
党 青年国民運動委員会
- 23～25日 福島県視察
- 26日 環境建設委員会
- 27日 メーデー
ラブリーバー撥川定期総会・懇親会
NPO KID's work 会議

5月

- 5～6日 党 青年国民運動委員会 政治塾
- 7日 八幡西区役所移転開業セレモニー
党 県連 広報委員会
議会報告会チラシ配布
- 9日 党 地方議員団会議
- 11日 第10回 工場ドボクツアー
- 14日 市議会報告会
- 15日 環境建設委員会
- 16～17日 市町村議員研修会
- 18日 陣原ふれあいまつり
市政ミーティング
- 21～23日 環境建設委員会 行政視察
- 24日 会派団会議
- 25日 連合福岡青年委員会「政治セミナー」
- 26日 北九州市民煎茶会
- 27日 北九州市環境審議会
- 29日 八幡西区議員協議会
山本こうせい政経セミナー
- 30～31日 東京都議選 応援

6月

- 1日 党 総支部常任幹事会
撥川ホテルまつり
- 2日 馬島清掃団
- 3日 グラウンドゴルフ大会 手伝い
- 4日 党 参議院選挙対策会議
- 5日 いずみひでおを囲む会
- 7日 党 参議院選挙対策会議
- 9日 ネット選挙講習会
党 青年国民運動委員会 政治スクール
- 11日 党 県連団体交流委員会
- 12日 北九州市議会6月定例会開会 本会議
- 13日 6月定例会開会 一般質問
- 14日 6月定例会開会 一般質問
- 15日 党 総支部常任幹事会
フリスビー大会視察
- 16日 ふくおか視覚障害者雇用開発推進センター総会
くまもり会
- 17日 6月定例会 常任委員会
- 18日 6月定例会 常任委員会
- 19日 6月定例会 閉会
- 22日 野田くによし 決起集会
- 27日 北九州衛生総連合会
- 28日 会派団会議
中原・コンクリート落下事故現場視察
党 団体交流委員会
- 29日 参議院選挙 公開討論会
- 30日 馬島清掃団

中原大橋のコンクリートの落下事故

6月11日(火) 国道199号線中原大橋(北九州市戸畑区中原東4丁目3番付近)からコンクリート片が落下する事故がありました。

当局が通報を受けて確認をしたところ、縦150cm×横80cm×厚さ3cmのコンクリート片が落下していました。現場は通行人などが立ち入ることができない場所であったため被害はありませんでした。

中原大橋は昭和36年(1961年)に設置されたコンクリート建造物で、建設から50年あまりが経過しており、市は同様の形式の橋梁22橋を目視・打音などで緊急点検をすることとしています。

私も、現地に赴き担当者から概要と今後の対応についての説明を受けました。



今回の事故は偶然にして人的・物的な被害が出ておらず、不幸中の幸いでしたが、こうしたコンクリート建造物は、橋梁のほかにも学校や市営住宅、トンネルなどがあり、維持補修などの対策を早急に行わなければならないことを改めて感じました。

老朽化した施設の維持などは、今後いっそう緊急を要すると考え、議会からもしっかりと対応を行うよう要望してまいります。



漂着ごみの回収 in 馬島



去る6月2日と6月30日、北九州市にある離島の一つ、小倉北区馬島の漂着ごみの調査及び回収作業を行ってきました。

この活動は、「水辺とふれあいプロジェクト 海岸周辺清掃」として、馬島漁協を中心に、私が所属しているNPO KID's work、NPO green bird、クラブワールドピースジャパン福岡支部との共催で行われました。

馬島は、小倉港から船で22分、面積0.26km、人口44人(H22.9.30現在)の小さな離島です。主な産業は漁業と、シソやわけぎなどの農産物を作っています。

馬島だけでなく、日本の海岸線には多くのゴミが漂着しています。今回の活動で、ペットボトル、ビン、魚網、流木、発泡スチロール、中には得体の知れないポリタンクなどを回収しました。

6月30日に回収したゴミの総量は412.7kg。そのうちペットボトルが60.5kg、生活系のプラスチックゴミ95.2kg、漁具などが257kg、さらにドラム缶、鉄筋なども回収しました。



ボランティア袋101袋に詰め、軽トラックで島の船着き場まで3往復して運びます。

回収し、船着き場まで運ばれた漂着ごみは、北九州市内の焼却場に運び込まなければなりません。離島でない市内であれば環境局のパッカー車がこうしたゴミを回収に来てくれるのですが、離島の場合はまず、ゴミを本土まで船で運ばなければなりません。ゴミを本土まで運ぶことは、財政的に大きな負担になる事から離島の漂着ごみ回収の大きな障害となっています。

ゴミの回収→運搬→処理というサイクルをうまく作る事ができなければ、こうした離島の漂着ごみの回収は進みません。NPOと行政が、それぞれの役割を明確にしつつ、それぞれが持つ能力を活かした仕組み作りが急がれると実感しています。

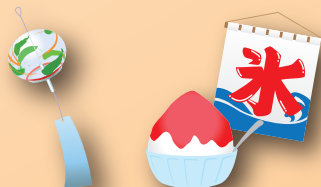
これは北九州市、とりわけ馬島に限った事ではなく、福岡県下8つの離島にも同様の課題が当てはまると思います。



この夏は、昨年以上に九州電力管内の電力需給が厳しくなります。このため、需給ひっ迫が予想される7月2日～9月7日の平日(お盆期間8月13日～15日を除く)9時～20時(13時～17時のピーク時間帯は重点的)について使用最大電力を抑えることが求められています。

今年も省エネ・節電

いきすぎた節電にご注意を!
「気をつけて、熱中症」



北九州市議会議員 大久保むがプロフィール

昭和63年枝光小学校卒業。平成3年枝光北中学校卒業。平成6年福岡県立北筑高等学校卒業。平成10年九州国際大学国際商学部卒業後、平成12年から元衆議院議員・北橋健治氏の秘書に。その後、さらなる政治の勉強をするため、平成18年北九州市立大学・法学研究科に入学、政策科学を学ぶ。勉学のかたわら、参議院議員・大久保勉氏の秘書を平成19年まで務める。平成20年3月、北九州市立大学・法学研究科を卒業。同時にヘルパー 2級取得。平成21年北九州市議会議員に初当選、総務財政委員会に所属、民主党福岡県第9区総支部常任幹事、NPO法人「KID's work」理事。



大久保むが事務所

〒807-0831 北九州市八幡西区則松2-9-2 Tel 093-863-5530 Fax 093-863-5531
http://www.mugamuga.net/ E-mail yahatanisi@mugamuga.net